

市議団ニュース

連絡先 2020年1月12日号
杉野 修 58-9010 渡辺昌代 21-9058
石田利春 52-7260 平間益美 23-9519
【議員団控室（市役所5F）の住所・久喜市下早見85-3】
「日本共産党久喜市議団ブログ」更新中です

要望書と防災アンケートの結果を市長に手渡しました

- ◆ 市の防災計画(洪水対策)の中心に「広域避難」を位置づけることについて
- ◆ 多数の市民が、安全な地域へ避難できる、時間的余裕を持った避難情報の発信について
- ◆ 避難情報を漏れなく伝えることについて
- ◆ 生活再開まで避難できる場所の確保について
- ◆ 緊急避難場所の確保について
 - ・ 広域避難できない人の、指定避難所の確保及び民間施設も含め協力依頼など
- ◆ 防災学習や防災訓練の実施について



12月26日、要望書を梅田市長に託しました。

市民のいのちを守る防災対策を求めて要望

稲わら被害が久喜も！

台風19号の被害は至るところに大きな爪痕を残しました。台風によって冠水した農地に稲わらが堆積し、今後の作付けに支障を及ぼす事態となり、菖蒲町新堀地区では、12月末に3日間にわたり稲わらの撤去・運搬作業を皆さんで力を合わせ行っていました。総勢40名を超える地域の皆さんが、力をあわせ運び出した稲わらは、軽トラック500台を超える大変な量となりました。

《今回の課題としては》

- ① 被災者への補助事業に関して周知や提示(回覧)をもっと早くすべきだった。
- ② 適用期間が約1ヵ月と短かったのもっと長く柔軟な適用が望まれること。が挙げられます。

さらに危険が増えるマイナンバー！

11月議会、マイナンバーの活用、交付率向上の目的で、国民健康保険をマイナンバーにオンラインさせる予算が提出されました。マイナンバー制度について議員団は、情報漏洩や、なりすまし、政府による個人情報の一元管理など危険性を指摘し中止を求めてきました。その後も国は「匿名加工情報」「官民データ活用推進基本法」などを制定し、個人情報の強引な活用を推し進めようとしています。マイナンバーは、情報が集約するほど危険性が増し、本人が知らないうちに医療情報や健康情報をインターネットに載せ

られ、不利益な使用をされたらどうなるのか、重大な問題です。さらに、全国22万の病院・薬局へのカード読み取り端末やシステム改修の莫大な費用をどうするのか分かっていません。また、カードのICチップの空き領域を活用し、キャッシュレス決済が出来るようにさせ、国がポイントを上乗せするマイキーIDを進める予算も出されました。カード決済など利用出来る人はごく一部です。マイナンバーカードが不安で利用したくないという人が多くいます。それは普及率14%という低さに示されています。不公平な税の使い方、無駄な使い方、強引な進め方を指摘し、補正予算に反対しました。

11月議会

新政久喜・公明党 反対で否決

「核兵器禁止条約」への

参加を求める意見書

「市民の政治」提出に対する賛成討論

「核兵器禁止条約」は、核兵器を開発、生産することはもちろん、保有、実験、貯蔵、配備などすべての面で禁止を求められています。国連の加盟国3分の2の国々の賛成で採択されました。

しかし、世界で唯一の戦争被爆国の日本政府は、なぜか反対なのです。安倍首相はヒバクシャから「あなたはこの国の総理ですか」と詰問されました。10月15日現在、日本全国で424の自治体で意見書が可決されています。

わたしたちの街、久喜市でも核兵器禁止を、の声を上げましょう！



台風で寄せられた稲わらをみんなで撤収した

石田としはる

久喜市栗橋東5-7-2



1 洪水による「犠牲者ゼロ」をめざす対策が求められている

問 来年、災害訓練、大規模な水害を想定した避難訓練を実施すべき。

答 台風19号の教訓から必要。広域避難を含めた訓練に取り組む。

問 ハザードマップの浸水高を電柱に示すことが有効と考えるが。

答 現在市内39カ所の電柱に設置されている。国から移管を受け、市で維持管理を行っている。実施の可否など関係機関と協議する。

問 避難勧告発令を受け、市民からの声はどれぐらい寄せられたか。

答 Eメールや窓口に寄せられている。防災無線が聞き取りづらい。栗橋北彩高校の避難所開設、ペットの同行避難など。件数は78件。

問 水道、下水道、決壊し浸水した場合の被害状況と対策は。

答 機械、電気設備も甚大な被害となり、各施設の給水、排水機能が停止し、復旧に長い時間を要する。対策としては、吉羽浄水場で、浸水にも対応できる自家発電機能を建築している。

問 水害対策で災害廃棄物処理計画が求められている。市の計画は。

答 災害廃棄物処理計画を策定し、処理する計画が出来ている。

済生会栗橋病院移転、現在地での医療施設継続に向けての協議は

答 済生会は、現在地での医療の継続について、埼玉県地域保健医療計画に基づく病床整備で病床が残らないことになった。改めて医療の継続、どのような方法があるか検討したい。新病院、加須への交通手段については、現在通院する皆様が、加須市への移転後も引き続き通院するか等を把握した上で、検討すべきものとの意見であった。

平間ますみ

久喜市本町8-4-1



緊急時の情報発信を早急に改善すべきだ

問 台風19号では、避難勧告が防災無線によって知らされたが、雨と風の影響で聞き取りにくいという声が多くあった。早急に改善策を講じる必要がある。

答 現在全庁的に課題や改善点等の把握、取りまとめに取り組んでいる。総括については今年度中をめどに取りまとめていく。

公民館の改修、備品の整備を

問 青葉公民館は、障子のはがれや、床に大量の水の部屋、またエアコンの不備もあり、改善が必要だ。中央公民館も、穴があいた所にテープを貼ったテーブルがある。

答 エアコンは10月上旬に。障子の破れ、雨漏りについては、11月中旬に修繕を行った。テーブルの損傷箇所については順次補修を行っていく。

災害被災自治体への支援は

問 台風15号、19号で被災した多自治体への支援が行われなかったのではないかと考えるが実態を伺う。

答 15号では南房総市に、19号では東松山市と長野県佐久市に職員を派遣している。今後も要請があれば人的支援、備蓄物資の提供など、可能な限り実施する。

減災と福祉の強化で街づくりを

11 議会一般質問 報告の追加

渡辺まさよ

久喜市所久喜705-3



問 台風19号の対応については、市民が避難してきた避難所は命を救う上でも開設すべき。開設する避難所の判断基準を明確に市民に伝えるべき。また、工業団地内等の企業と協定を結び緊急の避難所を広げるべき。

答 分断されるような地域で主要な避難所となる場所は、早い段階で開設できる方向で、見直しを図る。また、2階以上の建物を有する民間企業5社と災害協定を締結している。施設を提供してくれるところについては今後進めていきたい。

問 偕楽荘で行った大規模な避難訓練は、利用者の方が全員徒歩と車で菖蒲老人福祉センターまで避難したと聞く。今後は特養ホームなどへ拡大して欲しいが。

答 それぞれの施設の状況に応じて検討されるものと考えている。

問 公民館では、高齢者の方から「トイレの洋式が少なくて困っている」とよく聞く。早急に洋式化を進めること。また、公民館の意義をしっかりと捉えて、使用料については、以前のように無料とすべき。

答 洋式化トイレ改修を順次進めている。受益と負担の観点から無料化は考えていない。

杉野おさむ

久喜市桜田3丁目7-1-504



市の防災計画の改善と見直しを求める（前回の続き）

問 各避難所にある備蓄品をはじめとする防災倉庫は、洪水に備えて垂直移転する必要があるのではないかと。

答 倉庫の設置場所は、地震も想定しなければならないことから、移動は考えていない。

問 利根川の堤防決壊を想定した対策が必要であるとともに、同時に「決壊させないこと」が何より重要だ。国の堤防強化事業の進捗と、これからの予定を明らかにされたい。

答 五霞町から羽生市までの整備済み延長は73%。栗橋地区内では28%である。（令和5年度に完了の予定という）

市職員・教職員の健康管理、人権侵害防止（ハラスメント防止）

問 職員間での「いじめ」や「ハラスメント」の認識は。いじめの実態について人権尊重の観点から調査をすべきでは。

答 許されないことと認識するが、久喜市の場合（の事例）は、双方の認識や言葉のとらえ方のちがいであるものがほとんどだった。調査は考えていない。

問 うつ・精神疾患などで長期に休んでいる職員・教職員の数の現状はどうか。全員の職場復帰をていねいに進めるべきだ。

答 市・教職員計で、一般疾病19名、精神疾患29名である。